

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 ヒーハイスト精工株式会社 上場取引所 東

コード番号 6433

URL http://www.hephaist.co.jp

代 者 (役職名) 代表取締役社長 表

(氏名) 尾崎 浩太

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 佐々木 宏行

(TEL) 049-273-7000

四半期報告書提出予定日

2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	高	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1, 792	△14.4	11	△93.5	2	△98.5	△2	_
2019年3月期第3四半期	2, 094	6. 0	171	△22.0	169	△22.5	111	△25.4
(注) 包括利益 2020年3月其	第3四半期	△6百万	円(—	%) 2019	年3月期第3	四半期	106百万円(△	30.6%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2020年3月期第3四半期	△0. 44	_
2019年3月期第3四半期	17. 83	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
0000年6日##第6冊北#	百万円	百万円	% 70. C
2020年3月期第3四半期	4, 733	3, 342	70. 6
2019年3月期	4, 893	3, 374	69. 0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,342百万円 2019年3月期 3,374百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
2019年3月期	_	0.00	_	4. 00	4. 00			
2020年3月期	_	0.00	_					
2020年3月期(予想)				1.00	1.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当予想の修正については、2020年2月10日公表の「2020年3月期通期業績予想の修正及び配当予想の修正に 関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	2, 313 △15. 9	△3 —	Δ11 —	△18 —	△2. 93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の連結業績予想については、2020年2月10日公表の「2020年3月期通期業績予想の修正及び配当予想 の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	6, 316, 700株	2019年3月期	6, 316, 700株
2020年3月期3Q	3, 984株	2019年3月期	3, 984株
2020年3月期3Q	6, 312, 716株	2019年3月期3Q	6, 281, 428株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税の増税や相継ぐ自然災害の影響を受け、不安定な様相を残しております。また海外経済においては、米中貿易摩擦の長期化による中国経済の伸び悩み、日韓問題の停滞感や英国のEU離脱問題が世界経済に与える影響など海外情勢の先行き不透明感が続いており、引き続き国内経済への影響の長期化が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは「不易流行」を経営方針に掲げ、経営理念等のいつまでも変化しない本質的な「不易」に、時代や環境に合わせて変えるべき「流行」を取り入れて行き、継続的に現場改善等に取り組んで参りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,792,546千円(前年同四半期比14.4%減)となりました。また、売上高の減少に加え、設備投資による償却費や修繕費の増加等により、経常利益は2,483千円(前年同四半期比98.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,777千円(前年同四半期は、親会社株主に帰属する四半期純利益111,982千円)となりました。

主力製品であります直動機器につきましては、輸出や設備投資の低迷が続き、産業用機械業界等の需要の減少により、売上高は953,257千円と前年同四半期と比べ320,637千円の減少(前年同四半期比25.2%減)となりました。

精密部品加工につきましては、レース用部品で一時的に調整があったものの、顧客の高精度化や短納期への要求に対応し、売上高は636,996千円と前年同四半期と比べ6,572千円の増加(前年同四半期比1.0%増)となりました。

ユニット製品につきましては、国内企業中心に位置決めステージのリピート販売が増加したことにより、売上高は202,292千円と前年同四半期と比べ12,152千円の増加(前年同四半期比6,4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間末における総資産は4,733,198千円となり、前連結会計年度末と比べて160,420千円の減少となりました。主な要因は、有価証券50,327千円及び有形固定資産18,579千円の増加に対し、現金及び預金80,068千円、売上債権143,253千円及びたな卸資産37,752千円の減少によるものであります。

負債は、1,390,449千円となり、前連結会計年度末と比べて128,498千円の減少となりました。主な要因は、社債130,000千円の増加に対し、仕入債務148,079千円及び借入金10,437千円の減少によるものであります。

純資産は、3,342,749千円となり、前連結会計年度末と比べて31,921千円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金28,028千円の減少によるものであります。その結果、当第3四半期連結累計期間末における自己資本比率は70.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績予想につきましては、2020年2月10日付で業績予想の修正を行っております。なお、業績予想は、発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1)四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部	(2019 4 3 7 31 11)	(2019年12月31日)
流動資産		
現金及び預金	951, 565	871, 49
受取手形及び売掛金	368, 058	278, 12
電子記録債権	414, 931	361, 60
有価証券		50, 32
商品及び製品	168, 805	185, 25
仕掛品	483, 844	432, 12
原材料及び貯蔵品	194, 720	192, 23
その他	46, 094	52, 59
流動資産合計	2, 628, 019	2, 423, 77
固定資産	2, 020, 010	2, 120, 11
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	601, 751	586, 16
機械装置及び運搬具(純額)	299, 459	347, 00
工具、器具及び備品(純額)	53, 326	51, 35
土地	1, 063, 504	1, 063, 50
リース資産(純額)	41, 734	26, 95
建設仮勘定	3, 412	6, 78
有形固定資産合計	2, 063, 189	2, 081, 76
無形固定資産	17, 852	18, 98
投資その他の資産	120,022	147 60
保険積立金	120, 922	147, 68
その他	63, 636	60, 98
投資その他の資産合計	184, 559	208, 67
固定資産合計	2, 265, 600	2, 309, 42
資産合計 5.使 0.00	4, 893, 619	4, 733, 19
負債の部		
流動負債	545 500	050.40
支払手形及び買掛金	545, 502	250, 49
電子記録債務	164, 835	311, 76
短期借入金	30, 000	30, 00
1年内償還予定の社債	_	23, 00
1年内返済予定の長期借入金	147, 749	132, 12
リース債務	21, 637	13, 69
未払法人税等	43, 824	77
賞与引当金	24, 994	7, 94
営業外支払手形	10, 787	4, 69
その他	148, 007	110, 04
流動負債合計	1, 137, 338	884, 53
固定負債		
社債	<u> </u>	107, 00
長期借入金	170, 361	175, 55
リース債務	22, 563	16, 53
役員退職慰労引当金	115, 040	123, 68
退職給付に係る負債	72, 046	80, 45
その他	1, 598	2, 67
固定負債合計	381, 609	505, 91
負債合計	1, 518, 948	1, 390, 44

-	/ 22 4	14		$\boldsymbol{\tau}$	Щ	۱١
(里	177	•	-	ш	П

		(十四:11]/
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	732, 552	732, 552
資本剰余金	679, 512	679, 512
利益剰余金	1, 957, 701	1, 929, 673
自己株式	△716	△716
株主資本合計	3, 369, 049	3, 341, 020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△95	534
為替換算調整勘定	5, 717	1, 193
その他の包括利益累計額合計	5, 622	1, 728
純資産合計	3, 374, 671	3, 342, 749
負債純資産合計	4, 893, 619	4, 733, 198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日
	至 2018年12月31日)	至 2019年12月31日)
売上高	2, 094, 458	1, 792, 546
売上原価	1, 539, 345	1, 415, 339
売上総利益	555, 113	377, 206
販売費及び一般管理費	383, 683	366, 071
営業利益	171, 429	11, 135
営業外収益		
受取利息	358	231
有価証券利息	333	929
有価証券評価益	_	327
受取手数料	3, 211	1, 215
補助金収入	4, 779	200
廃材売却収入	475	345
その他	670	159
営業外収益合計	9, 827	3, 407
営業外費用		
支払利息	3, 047	2, 040
有価証券評価損	2, 191	_
社債発行費	_	2, 012
為替差損	6, 131	7, 991
その他	3	15
営業外費用合計	11, 373	12, 059
経常利益	169, 883	2, 483
特別利益		
固定資産売却益	_	14
特別利益合計		14
特別損失		
固定資産除却損	1, 434	534
特別損失合計	1, 434	534
税金等調整前四半期純利益	168, 449	1, 963
法人税等	56, 467	4, 741
四半期純利益又は四半期純損失(Δ)	111, 982	Δ2, 777
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	111, 982	△2,777

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(Δ)	111, 982	△2, 777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2, 777	630
為替換算調整勘定	△3, 074	△4, 523
その他の包括利益合計	△5, 852	△3, 893
四半期包括利益	106, 129	△6, 671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106, 129	△6, 671

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項ありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっておりま す。ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっ ております。